

日本語教員等の養成・研修に関する調査項目(案)について

調査の課題, 調査項目	調査対象			情報源		実態調査		個別調査
	大学等	日本語学校	地域	団体	個人	既存項目	新規項目	
1. 指導者養成機関(団体)における指導者養成の現状把握								
① どんな内容を(何のために)教えているのか。								
・ 養成機関(団体)の目的は何か。								
○ 養成講座開設の目的	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	
(設問案) 貴機関の実施する指導者研修は、主にどのようなことを目的としていますか。 →選択肢(日本語教育能力検定試験の合格、現職研修、ボランティアの養成など)								
○ 想定される修了者の進路(当該機関内での活用か、外部への輩出か)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	
(設問案) 貴機関の実施する指導者研修の修了者は、どのような場所で活躍することが期待されていますか。→選択肢(貴機関内、他の日本語教育機関など)								
・ どのようなカリキュラム、シラバスで教えているのか。								
○ 具体的なカリキュラム	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>				<input type="radio"/>
(設問案)→具体的に何をとり寄せるのか検討								
○ 具体的なシラバス	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>				<input type="radio"/>
(設問案)→具体的に何をとり寄せるのか検討								
○ 学生交流・研究旅行の有無	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	
(設問案) 貴機関の実施する指導者研修のカリキュラムには、学生交流や研究旅行などが含まれますか。→選択肢(有無、有の場合内容を記述)								
○ 実習機会の有無	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	
(設問案) 貴機関の実施する指導者研修のカリキュラムには、実習の機会が含まれますか。 →選択肢(有無、有の場合内容を記述)								
○ 修了証書発行の有無及びその内容	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	
(設問案) 貴機関が実施する指導者養成課程の修了者に対する修了証書発行をしていますか。 →選択肢(有無)								
○ 開設形態(通学制、通信制)	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	
(設問案) 貴機関の実施する指導者研修は、通学制ですか通信制ですか。								
○ 授業時間数		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		
(設問案)→既存								
○ 授業期間		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	
(設問案) 貴機関の実施する指導者研修は、どの程度の期間開催されますか(おおむね何月から何月まで開催されますか) →選択肢を検討(1ヶ月未満、1ヶ月～3ヶ月未満など)								
② 修了した人は、どのような進路に進んでいるのか。								
○ 卒業(修了)時の進路調査	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	
(設問案) 貴機関の実施する指導者研修を終了した方々は、どのような場所で活躍していますか。 →過去の実態調査の調査票を参考に回答欄を作成。								
③ どんな人が教えているのか。								
※ できるだけ個人単位で情報を収集できるよう、回答欄に工夫が必要。→表形式とする。								
・ どこで(どのように)日本語教育(指導)について学んだ人が教えているのか。								
○ 最終学歴(又は学歴のうち最高位のもの)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	
(設問案)→選択肢の検討(博士課程卒、4年制大学卒、高卒など)								
○ 日本語教育(指導法)をどこで学んだのか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	





日本語教員等の養成・研修に関する調査項目(案)について

調査の課題, 調査項目	調査対象			情報源		実態調査		個別調査
	大学等	日本語学校	地域	団体	個人	既存項目	新規項目	
○ 最終学歴(又は学歴のうち最高位のもの) (設問案)→選択肢の検討(博士課程卒, 4年制大学卒, 高卒など)	○	○	○	○			○	
・ 何を専門とする人が望まれるのか。								
○ 専門分野(サブカテゴリー, 新しい研究領域名も記載) (設問案)→選択肢の検討(日本語教育学, 言語学, 心理学など)	○	○	○	○			○	
○ 教授分野(担当が可能な分野) (設問案)→選択肢の検討(会話能力, 筆記能力, 読解能力など)	○	○	○	○			○	
・ どんな経験・能力を持つ人が望まれるのか。								
○ 教授対象(学習者の属性・レベル別) (設問案)→選択肢の検討(学習者の属性: 留学生, 就学生, ビジネス関係者, 日本人配偶者など)		○	○	○			○	
○ 使用可能な媒介語とそのレベル (設問案)→選択肢の検討(受講者の母語で日本語教育を実施する必要性の有無について。)	○	○	○	○			○	
○ 経験年数(国内, 国外の別) (設問案)→選択肢の検討(国内, 国外の別に)	○	○	○	○			○	
○ 基本的な資質の有無 (設問案)→選択肢の検討(選択肢に優先順位を付けてもらう。)(言語力, コミュニケーション能力な	○	○	○	○			○	
○ 社会経験・社会性の有無 (設問案)→選択肢の検討(選択肢に優先順位を付けてもらう。)	○	○		○			○	
外国語学習経験, 海外留学経験, 外国滞在経験, 国際交流関連活動への参加経験, 企業等での実務経験, 海外出張経験, 外国での講義経験など								
○ 日本語教育能力検定試験の可否 (設問案)→選択肢の検討(合格していることを求めるか否か。)	○	○	○	○			○	